

豊岡の宝探し

25

たか はし

高橋地区 (但東)

このコーナーでは、豊岡市内にある29地区の宝を紹介します。



但東シルク温泉館

正法寺区にある但東シルク温泉館は、モンゴルの住居「ゲル」をイメージして造られた温泉施設です。地下約1,100メートルから湧き出る天然温泉で、高成分な重曹泉の源泉を2つもち、肌がツルツル、スベスベになる温泉です。横続きで宿泊施設「やまびこ」があります。

木造薬師如来坐像

栗尾区の松禅寺の境内には、高さ1.22メートルの木造薬師如来坐像がまつられています(昭和46年4月に県重要文化財に指定)。平安時代後期の作で、彫りの浅い、穏やかで優雅な定朝様式の典型といわれています。



一宮神社のケヤキの森

久畑区の一宮神社境内には、ケヤキなどの群生林があります(昭和61年3月に県重要文化財に指定)。9本のケヤキとムクノキやイチヨウなどの大木からなる群生林で、なかでも樹高35メートルにもなる推定樹齢500年の巨大なケヤキは圧巻です。また、境内には、大兵庫満州開拓団殉難碑が建立されています。

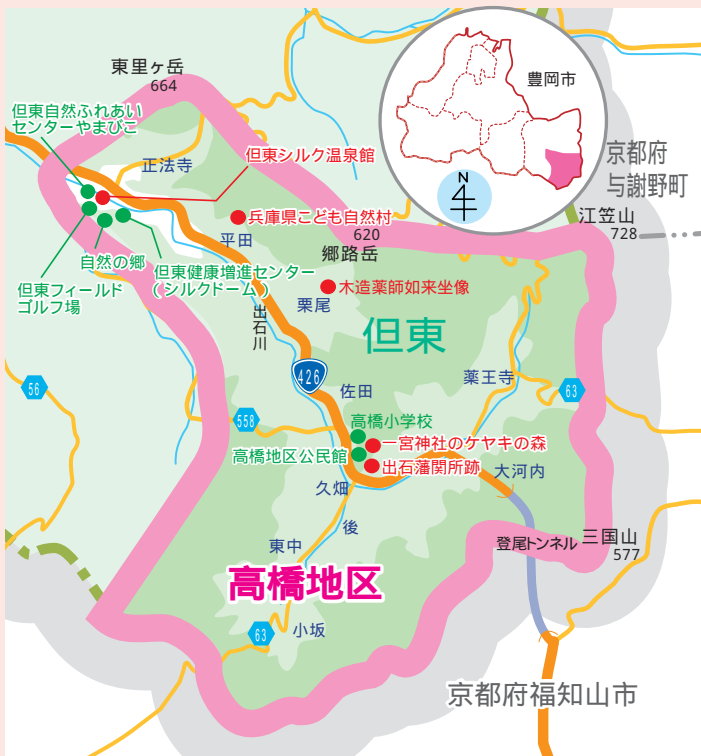


兵庫県子ども自然村

平田区には、昭和58年に開設された兵庫県子ども自然村があります。子どもたち自身が中心となって活動するキャンプ場として、夏休みには全国からたくさん子どもたちが訪れ野外活動を体験します。

出石藩関所跡

久畑区には、出石藩関所跡があります。幕末、桂小五郎がこの関所で身分を見破られそうになったといわれています。また宿場町としてもにぎわっていました。関所跡を示す4塔の石碑の近くには、約600メートルの石畳が整備されています。



地区のいわれ

高橋地区は、旧郷名である「高橋郷」の名を今に引き継いでいます。同地区は、出石川の上流に位置し、平成16年の台風23号の災害復旧では、数百頭のオオサンショウウオが生息していることが確認されました。また、国道426号が通り、登尾トンネルを経て京都と結ばれ、交通の要衝となっています。

主な公共施設

- ・高橋小学校・高橋地区公民館
- ・但東健康増進センター(シルクドーム)
- ・但東自然ふれあいセンターやまびこ
- ・但東シルク温泉館・自然の郷
- ・但東フィールドゴルフ場

行政区

- ・正法寺
- ・栗尾
- ・久畑
- ・東中
- ・大河内
- ・平田
- ・佐田
- ・後
- ・小坂
- ・薬王寺

高橋地区

行政区数 10区
人口 1,165人
男性 558人
女性 607人
世帯数 395世帯
(平成19年8月1日現在)